



イエス！ 白岡市教育支援センター



[小さな工夫]の紹介 第2弾

所長 蔦澤 透

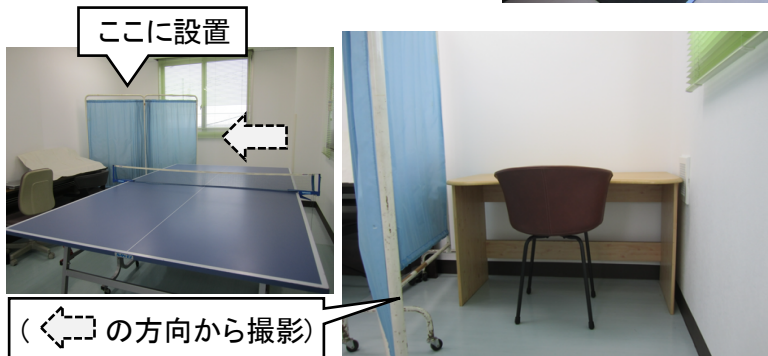
前号でお知らせしたとおり、当センターは児童・生徒にとって居心地のよい場となるような[小さな工夫]の積み重ねに努めています。

センターの案内も兼ねて[小さな工夫]を今号でもお知らせします。

①男性用トイレは便器間に仕切りがありませんでした。思春期の子たちには使いづらいだろうと思いスタイロフォーム(断熱材)で仕切りを取付けました。切って、テープで留め、少し補強しただけですが、十分に機能しています。手作りであることは一目瞭然ですので、生徒も気づくはずです。機会があれば「仕切りがある良さを感じているか」「小さな工夫を良いと思うか」を聞いてみたいと思います。



②前号で学習室2の個別スペースを紹介しましたが、教育相談等があると使えません。そこで、活動室(卓球や電子ピアノなどの体験活動を楽しむ場)にパーティションで仕切り学習スペースを設置しました。安心して学習に臨むことができると思います。



③生徒からの求めや同意があるとき、支援員が解説をしながら学習を進めることがあります。通常は学習室で行いますが、学習室2にもホワイトボードを置き同様の活動ができるようにしています。(二組が同時に実施できます)



令和5年 5月のカレンダー

令和4年 5月のカレンダー

④コミュニケーション活動・体験活動の一環として、各月のカレンダー作りに取り組んでいます。折紙の技能が磨かれ、デザインを練り上げる楽しさを味わえます。昨年度版より豊かな表現になっているように感じます。支援員の[小さな工夫]の成果なのでしょう。



◎「イエス！」のバックナンバーをホームページに掲載しています。